

特定非営利活動法人 地盤・地下水環境 NET

会 報

第 17 号 (2022 年 6 月)

目 次 (contents)

・ 2021 年度(令和 3 年度)事業報告書	1
・ セミナー事業： 浅層地下水の利用	5
・ 出前授業： 大阪府立貝塚高校第 3 学年特別授業 地震発生の仕組みから考える	7
奈良市立富雄中学校第 1 学年全クラス わが国の都市地盤の特徴	7
・ 令和 3 年度会計報告	8
・ 会員動向	9
・ 事業実績	9
・ 御願い	9

2021年度(令和3年度)事業報告書

I 事業期間

2021年(令和3年)4月1日 ～ 2022年(令和4年)3月31日

II 事業の成果

高校と中学校において各1回ずつ出前授業を行い、大空小学校において井戸システム設置を進め、ノエビアグリーン財団2021年度助成事業に活動助成をNPOとして申請している。

なお、毎年参加していた「第21回こどものためのジオ・カーニバル(こどものためのジオ・カーニバル企画委員会)」はコロナ禍で昨年度に続き中止となっている。

子供たちに地下水・地表水の挙動に対する知識を普及すると共に、科学技術の振興を図る活動を行っている。

III 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

(1) 浅層地下水の利用

【内 容】浅層地下水の利用：大阪市立大空小学校の井戸調査

【実施場所】大阪市立大空小学校

【実施日時】井戸システム設置：2021年(令和3年)8月～12月

今後の方針に関する会議：2022年(令和4年)1月22日(土)

ノエビア申請に関する会議：2022年(令和4年)2月12日(土)、
21日(月)、25日(金)

【事業の対象者】大空小学校

【収 入】0円

【支 出】104,065円

(2) 出前授業

【内 容】地震発生の仕組みから考える

【実施場所】大阪府立貝塚高等学校

【実施日時】2021年(令和3年)12月21日(火)

【事業の対象者】貝塚高等学校3年「地学基礎」選択者

【収 入】0円

【支 出】10,000円

(3) 出前授業

【内 容】わが国の都市地盤の特徴

【実施場所】奈良市立富雄中学校

【実施日時】2022年(令和4年)2月9日(水)および10日(木)

【事業の対象者】富雄中学校 第1学年の全クラス

【収 入】0円

【支 出】20,000円

(4) 各種情報提供サービスに関する事業

【内 容】広報活動(会報、ホームページ)

【実施日時】通年

【事業の対象者】会員、一般市民

【収 入】0円

【支 出】30,000円

IV 社員総会の開催状況

(1) 名称：令和2年度通常総会

日時：2021年(令和3年)4月24日(土) 10:00～11:00

場所：Web会議

出席者数：14名(委任状出席者7名含む)

議案内容：**第1号議案 2020年度(令和2年度)事業報告**

2020年度(令和2年度)に実施してきた事業活動を報告し、全員異議なくこれを承認し、本案は可決された。

第2号議案 2020年度(令和2年度)の財産目録、貸借対照表、収支計算書報告

2020年度(令和2年度)の財産目録、貸借対照表、収支計算書報告を示し説明した上で承認された。

第3号議案 2021年度(令和3年度)事業計画

2021年度(令和3年度)の事業計画について報告し、その内容と共に、事前に理事会で議論された議案も加えて承認された。

第4号議案 その他

奥田理事が退会したことを報告し、出席者全員異議なく承諾した。

第5号議案 議事録署名人の選任の件

議事録署名人について、山本副理事長と中島理事が議長より指名され、全員の承認を得た。

V 理事会の開催状況

(1) 名称：理事会

日時：2021年(令和3年)4月24日(土) 11:00～12:00

場所：Web会議

出席者数：10名(委任状出席者4名含む)

議案内容：**第1号議案 ジオ・カーニバルの参加の件**

令和2年11月7日・8日に予定されていたジオ・カーニバル(大阪市立科学館)が、コロナ禍で令和2年7月26日に中止になった経緯を中島理事より説明した。また、令和3年10月30日(土)、31日(日)に開催予定のジオ・カーニバル参加申込みについて、中島理事より内容の説明と、ブース参加を申し込み

の説明があった。

なお、本年度のジオ・カーニバルも、コロナウイルスの影響で中止になる可能性があることを報告した。

これらは全員異議なくこれを承認し、本件は可決された。

第3号議案 出前講座の開催の件

小学校対象1件、中学校対象1件、高校対象1件、一般市民1件の出前講座の開催について、中川理事長より令和2年度状況と今後の活動内容に関する説明があり、本年度も出前授業のリクエストがあれば対応していく旨が報告された。

出前授業を増やす方法について、専務理事よりパンフレット改良、関係機関との接触機会増加の提案があった。パンフレット内容の改良と、大阪市立大学 都市防災教育研究センターを通じた講座機会の増加等の議論があった。

本案の開催については全員異議なくこれを承認し、本案は可決された。

第4号議案 浅層地下水検討会の件

浅層地下水利用について、中川理事長と吉田監事より大空小学校で行った既存井戸の調査結果を報告した。今回調査で揚水可能量や水質が判明したため、今後は他の会員の現地視察や太陽光発電を用いた電動ポンプ等の内容を検討すると共に、NPOで設置・管理できる体制を検討する旨の報告があった。

本事項は全員異議なく承認し、本案は可決された。

第5号議案 議事録署名人の選任の件について

議事録署名人について、中川理事長と吉田監事が議長より指名され、全員の承認を得た。

第6号議案 その他

特に報告が無かった。

セミナー事業：浅層地下水の利用

日 時： 方針に関する会議： 2020年(令和2年)8月29日(土)

井戸調査の実施：2020年(令和2年)12月5日(土)

場 所： 大阪市立大空小学校

参加者： 中川康一・吉田光臣・鈴木正彦・中島載雄（以上、敬称略）

内 容： 大空小学校で行った既存井戸の揚水システム化の進行状況と展望は、次ページの報告のとおりです。

報告内容は①现阶段のシステム化がソーラー発電・蓄電・ポンプ制御等の省力化や自動運転化であること、②今後は揚水量やpH・電気伝導度等のモニター化やミスト発生やファームへの定時水やり等のシステム充実が課題であること、③他のフィールドへの揚水システム適用が今後の計画であることす。

なお、上記②事項の財源については、令和4年2月にノエビアグリーン財団に申請したが、採択されませんでした。

浅井戸について、地盤・地下水環境 NET は様々な情報提供や井戸利用のサポートができます。

浅井戸を計画中の方へ、次の情報提供とサポートを行います。

(1) 情報提供(その 1): 資源活用・経費節減

- ①必要なパワーを再生可能エネルギーで賄います。
ソーラー発電、蓄電・ポンプ制御等を省力化・自動運転化します。
- ②気温・水温・水位・揚水流量・発電量のほか pH・電導度等の水質に関するモニター値を表示します。
- ③浅層地下水を浅井戸から揚水し、植物栽培・冷却散水・防災用水・雑用水等に有効利用します。
- ④ミスト発生・散水・ファームへの定時水やりといった水利用の拡張性を高めます。
- ⑤井戸から揚水する浅層地下水の利用により、水道料金の節減に寄与します

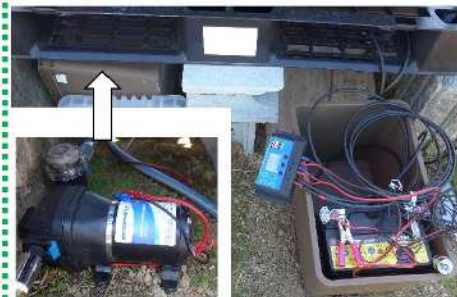
(2) 情報提供(その 2): 環境対策・減災・教育

- ⑥液状化の懸念があるごく表層の地下水の水位低下に寄与し、地域の液状化のリスクを軽減化します。
 - ⑦環境・防災についての啓発・教育実地解説・掲示板(ポスター)の設置等を行います。
 - ⑧基地局まで無線で井戸情報を送受信し、スマホ・タブレット・PC 等で情報を受信または制御指令するシステムを構築します。
- なお、井戸情報とは、上記②の項目と運転状況(電流値)・電動弁(電磁弁)の開閉等です。

(3) サポート内容

- ⑨「井戸をどこに設置すればよいか」を検討します。
★公開されている文献(ボーリングデータベース)を、井戸水を取る視点から説明します。
- ⑩井戸設置をサポートします。
★当 NPO の賛助会社を介して工費等を検討し、井戸掘削・設置をサポートします。
★当 NPO は井戸掘削工事に対し、技術的サポートを行います。

井戸揚水システムの設置例



地盤・地下水環境 NET

〒599-8123 大阪府堺市東区北野田 575-1

TEL/FAX) 072-235-3555

E-mail: info@jck-net.org

HP: <http://www.jck-net.org/>

出前授業：大阪府立貝塚高校第3学年特別授業 地震発生の仕組みから考える

大阪府立貝塚高校で行う出前授業は、今年が4回目になります。

日 時： 2021年(令和3年)12月21日(火)
貝塚高等学校3年「地学基礎」選択者
場 所： 大阪府立貝塚高校 理科実験室
講 師： 中川 康一 補助：中島 祐子
実験装置： リクイファくん(液状化実験装置)
真空ポンプを用いた砂の強度増加実験装置

出前授業：奈良市立富雄中学校第1学年特別授業 わが国の都市地盤の特徴

奈良市立富雄中学校で行う出前授業は、平成27年に行って以来、今年で4回目になります。

日 時： 2022年(令和4年)2月9日(水)および10日(木)
奈良市立富雄中学校第1学年の全クラス
場 所： 奈良市立富雄中学校
講 師： 中川 康一 補助：中島 祐子
実験装置： リクイファくん(液状化実験装置)
真空ポンプを用いた砂の強度増加実験装置

令和3年度「特定非営利活動に係る事業」会計収支計算書

令和3年度「特定非営利活動に係る事業」活動計算書
令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人 地盤・地下水環境NET

科 目	金 額		
(資金収支の部)			
I 経常収入の部			
1 会費・入会金収入			
入会金収入	0		
正会員会費収入	40,000		
賛助会員会費収入	39,000	79,000	
2 事業収入			
コンサルタント・解析事業収入		0	
原稿料	0		
3 雑収入			
寄付金	0		
受取利息	4	4	
経常収入合計			79,004
II 経常支出の部			
1 事業費			
通信費	840		
事務用品費	0		
消耗品費	104,065		
会議費	0		
貸貸料	0		
支払手数料	1,540		
租税公課	0		
旅費交通費	1,420		
雑費	0		
雑給	0		
諸会費	0		
外注費	30,000		
支払報酬	30,000		
同支払源泉	0	167,865	
2 管理費			
給料手当	0		
同支払源泉	0	0	
経常支出合計			167,865
経常収支差額			-88,861
III その他資金収入の部			
その他資金収入の部合計			0
IV その他資金支出の部			
その他資金支出の部合計			0
当期収支差額			-88,861
前期繰越収支差額			512,262
次期繰越収支差額			423,401
(正味財産増減の部)			
V 正味財産増加の部			
1 資産増加額			
当期収支差額		-88,861	
2 負債減少額		0	
増加額合計			-88,861
VI 正味財産減少の部			
1 資産減少額		0	
2 負債増加		0	
減少額合計			0
当期正味財産増加額			-88,861
前期繰越正味財産額			512,262
当期正味財産合計			423,401

会員動向

(令和4年4月1日現在)

正会員：13名

賛助会員：

中央開発株式会社

株式会社 東京ソイルリサーチ関西支店

事業実績

事業実績一覧表(件数)

	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
土壌汚染の意見書作成等	2	3	1	2		1	2		1
地下水解析			1		1				
地質解析			1						
地下水開発コンサルタント			1						
ビオトープコンサルタント				1	1				
その他					1			1	

	2016	2017	2018	2019	2020	2021
土壌汚染の意見書作成等					1	
地下水解析						
地質解析						
地下水開発コンサルタント						
ビオトープコンサルタント						
その他						

お願い

地盤・地下水環境 NET では、趣旨に賛同いただける会員を募集しております。お知り合いの方に、是非お知らせください。

なお、入会方法は、下記にお問い合わせください。

電話 072-235-3555

[地盤・地下水環境 NET \(jck-net.org\)](http://jck-net.org)

特定非営利活動法人 地盤・地下水環境 NET